

# 株式会社 セイブクリーン

## デジタル技術を使った住民主役の「365日エコ生活♪」

### 【取組み内容】

- **デジタル技術で「ゴミ収集の最適化と365日リサイクル」**
  - ・ゴミ収集にシステム管理を導入し、収集ルート最適化とゴミ排出量の見える化。
  - ・365日24時間稼働の資源回収ボックス（エコステーション）によるリサイクルの推進。
- **住民が課題解決の主人公、安心安全な街づくり**
  - ・ごみ収集車に設置した全方位型ドライブレコーダーの映像による事故や防犯への協力。
  - ・TVカメラ付き洗浄車の開発や自治体との災害協定による安心安全な街づくりへの貢献。
- **「地球にやさしい環境活動」の普及と「豊かな心」の人づくり**
  - ・地元小中学校や地域イベントに参加し、リサイクルや生ゴミコンポストの啓蒙普及活動。
  - ・未来会議や社員研修による社員のモチベーション向上と住民に寄り添う豊かな心の醸成。



### 評価項目ごとの取組みの特徴・ポイント

普遍性	デジタル技術を駆使し、 <b>ゴミ排出量の状態を「データ」で示し</b> 、365日の日々の生活の中でできるゴミ削減やリサイクル活動に関心を持ってもらう取り組み。ゴミ収集システムはルート最適化やどの地域からどの程度ゴミが排出されているかが明確になり削減効果も見える化可能。住民が自分事として環境活動に取り組むきっかけづくりとして他地域にも波及可能。
包摂性	片付けたいときに資源物が排出できるしくみはありそうでないサービス。エコステーションは、単なるゴミ捨て場ではなく、むしろ資源の循環の輪への入り口として、 <b>「分別上手なエコ生活をお手伝い」</b> するというコンセプトで設置。 <b>年間約1万人以上が利用。資源物収集は30トン以上！</b>
協働性	<b>「地球にやさしい、頼れる環境パートナー」</b> をスローガンに掲げ、自治体との防災協定をはじめとした自治体、協力企業、金融機関等との信頼関係を構築し、地元密着企業として貢献。
統合性	エコステーションによるリサイクル事業（経済）、デジタル技術によるゴミ収集ルート最適化や脱炭素（環境）、ドライレコによる安心安全な街づくり（社会）を統合し波及効果を上げている。
透明性	20年以上実施しているISO14001の取り組みでは、 <b>毎年環境活動計画及び目標値を明示し、外部監査を受け継続的改善</b> を行っている。また、自社HP及びSNSでは、エコステーションの月間排出量、地域イベントでの環境普及活動、社員教育などを発信し、エコ生活の普及を図っている。

### 貢献するSDGsのゴール

- 12 持続可能な消費と生産
- 3 持続可能な健康と福祉
- 8 働きがいも経済成長も
- 4 質の高い教育をみんなに
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 13 気候変動に具体的な対策を
- 14 海の豊かさを守ろう
- 6 安全な水とトイレを世界中に
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 17 パートナーシップで目標を達成しよう

デジタルで365日エコ生活

デジタルによる安心安全な街づくり

環境活動と人づくり